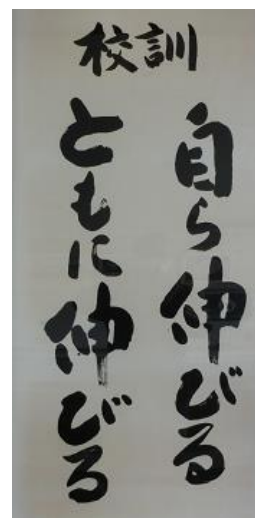


本校の教育目標は、「夢や目標に向かって、自ら伸びる ともに伸びる児童の育成」です。「自ら伸びる ともに伸びる」ということばは、11年前に大和小学校が誕生したときに、関わった方々の新しい学校への思いを校訓として表しました。昨年度から、受け継いできたことばを教育目標に入れました。



「始業式で児童に話したこと」から

新しい学年が始まりました。私は、皆さんといっしょに、「自ら伸びる ともに伸びる」学校をつくっていきます。学習したことが分かる・できる力、やさしい心、友だちと協力する心、進んで学ぼうとする力など、一人一人の持っている力やよいところをさらに伸ばすことができる学校をつくります。そのために、まず、「安心安全な学校」づくりをしましょう。(中略)

1965 なんの数字でしょう。

昨年度、しあわせのバケツに入ったビー玉の数です。

こんなに、みなさんは、がんばることができています。やさしい言葉や行動が増えました。当たり前前の方が当たり前前ができるようになってきているのです。今年もみんなで、「しあわせ」のビー玉をためて、「大和小のきらりと光る宝」をつくっていきます。そして、安心安全な学校をつくります。「自らの伸びる ともに伸びる」大和小学校を目指します。

「しあわせ」は、給食の時の「お昼の校長先生コーナー」で知らせます。これが私の1学期の目標です。皆さんも、安心安全な学校をつくるために、自分ができる目標、学級でできる目標をつくってください。(中略)

「大和小学校のきらりと光る宝」で、「しあわせのバケツ」をいっぱいにしましょう。(後略)



私たち教職員は、「自ら伸びる ともに伸びる」ということをキーワードに、「チーム大和」で、子供たちの成長を支援していきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。

令和5年4月

三原市立大和小学校 校長 徳重 宏美